

菅野 正嗣 情報・データサイエンス

センシングとXR (VR, AR, MR)の融合

■世の中での活用例

環境制御、リハビリテーション機器、 学習教材、環境保護

■研究紹介

あらゆるモノをインターネットに接続する「モノのインターネット(IoT)」が実現することで、センシングによる現実世界のデータが得られるようになります。センシングによって得られた画像情報や生体情報などのデータとXR(VR, AR, MR)を組み合わせることで、環境制御やリハビリテーションなどさまざまな分野での応用が可能となります。

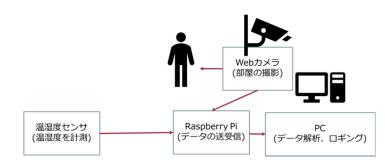
\blacksquare P O I N T

マイクロコンピュータ(マイコン)の性能向上により、画像処理による動物の判別などの応用が可能になります。また、VRやMRのように現実世界と仮想世界を結びつけることで、没入感が高まり、学習効果や行動変容が高くなることが期待できます。

- ■工学部カリキュラムで学べること
 - マイコンを制御する「プログラミング」
 - ・画像知識に関する「画像工学」

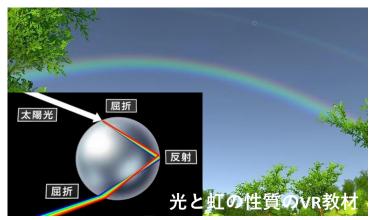
■キーワード

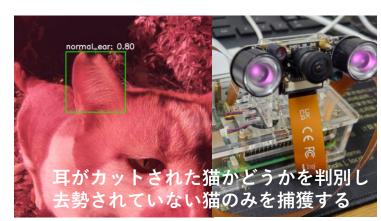
loT # センシング # VR # AR # MR # 環境保護 # リハビリテーション



人物画像から主観的温冷感を予測し 空調を制御する







■問い合わせ先 入試・広報課 TEL:0725-54-3245 E-mail:nyushi@andrew.ac.jp